

《港と道路の連携》

平成21年度
国際物流基幹ネットワークの形成
に向けた取組

高規格幹線道路等ネットワーク 平成19～22年度供用(予定)区間



京都縦貫自動車道
綾部安国寺IC～京丹波わちIC、L=約7.7km
平成20年9月13日供用

**阪神高速道路8号京都線
第二京阪道路**
上鳥羽～巨椋池IC、L=約6.4km
平成20年1月19日供用

**中国横断自動車道
姫路鳥取線**
佐用JCT～大原IC、
L=約10.9km
平成21年度供用予定

箕面グリーンロード
箕面市坊島～同市下止々呂美、L=約6.8km
平成19年5月30日供用

阪神高速道路31号神戸山手線
神戸長田～湊川JCT(仮称)、L=約1.8km
平成22年度完成予定

京奈和自動車道
橋本東IC～橋本IC、L=約4.9km
平成19年8月2日供用

凡例

- 平成19年度供用
- 平成20年度供用
- 平成21、22年度供用予定

中部縦貫自動車道
上志比～勝山市間、L=約7.9km
平成21年3月28日供用

阪神高速道路8号京都線
稲荷山トンネル(山科～鴨川東)、L=約2.7km
平成20年6月1日供用

鴨川東～上鳥羽間(油小路線斜久世橋区間)
平成22年度完成予定

新名神高速道路
亀山JCT～草津田上IC、L=約49.7km
平成20年2月23日供用

第二京阪道路
枚方東IC～門真JCT(仮称)、L=約16.9km
平成21年度完成予定

阪和自動車道
みなべIC～南紀田辺IC、L=約5.8km
平成19年11月11日供用

那智勝浦道路
新宮市～那智勝浦町、L=約8.9km
平成20年3月30日供用

大阪湾周辺地域の幹線道路ネットワーク

①淀川左岸線延伸部

- ・H6年12月 地域高規格道路の候補路線に指定
- ・H18年12月 奨励すべき計画案提言
(淀川左岸線延伸部有識者委員会)

②大阪湾岸道路西伸部

- ・H6年9月 都市計画決定(神戸市長田区～垂水区)
- ・H7年4月 地域高規格道路の整備区間に指定
(神戸市長田区～垂水区)
- ・H7年8月 地域高規格道路の整備区間に指定
(神戸市東灘区～長田区)
- ・H21年3月 都市計画決定(神戸市東灘区～長田区)

③京奈和自動車道(大和北道路)

- ・H20年3月奈良県、4月京都府 都市計画決定
- ・H21年3月 平成20年度新規事業化 6.3km
(奈良IC～大和郡山JCT)

④名神湾岸連絡線

- ・H10年12月 地域高規格道路の調査区間に指定
- ・PI着手に向け、準備中

⑤新名神高速道路(大津JCT～城陽JCT間、 八幡JCT～高槻JCT間)

- ・H3年12月 整備計画(大津JCT～城陽JCT間)
- ・H8年12月 整備計画(八幡JCT～高槻JCT間)
- ・H15年12月 抜本的見直し区間に設定
(政府与党申し合わせ)
- ・H18年2月 交通状況等を見て改めて着工の判断
(国幹会議)



新名神高速道路(亀山JCT～草津田上IC間49.7km) 平成20年2月23日開通!!



開通後1年の渋滞状況の変化

- ・新名神高速道路の1年間の平均交通量は約29,000台/日で利用が定着
- ・名神高速道路の渋滞回数は草津JCT以東では昨年度に比べ約7割減少するなどの効果

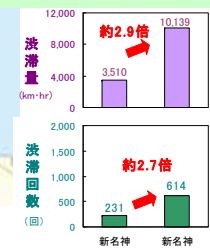
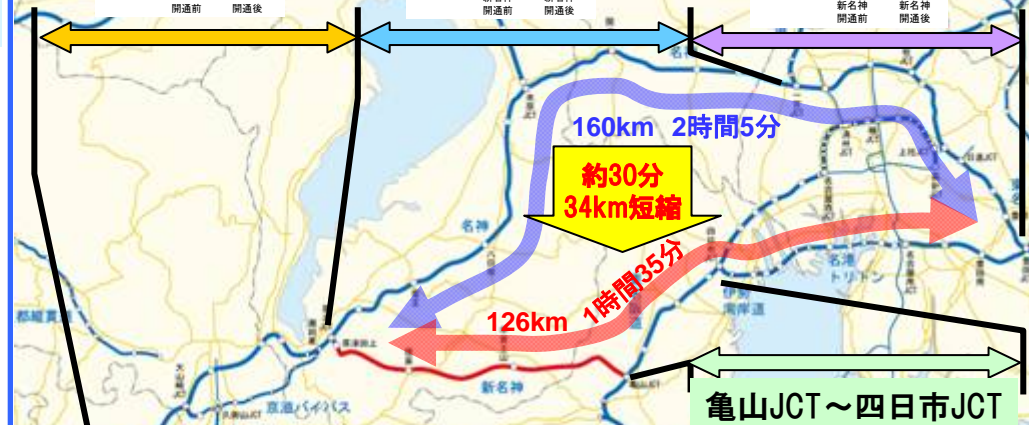
吹田JCT～草津JCT



草津JCT～一宮JCT



一宮JCT～豊田JCT



※新名神開通前:平成19年3月1日(木)から平成20年2月23日(土)までの渋滞回数・渋滞量を記載。
 新名神開通後:平成20年3月1日(土)から平成21年2月23日(月)までの渋滞回数・渋滞量を記載。
 ※データは、名神集中工事期間、東名阪リフレッシュ工事期間を除く
 ・名神集中工事期間 新名神開通前:平成19年5月21日(月)～6月2日(土)、新名神開通後:平成20年5月12日(月)～5月24日(土)
 ・東名阪リフレッシュ工事期間 新名神開通前:平成19年6月4日(月)～6月16日(土)、新名神開通後:平成20年5月26日(月)～6月7日(土)
 ※渋滞量:渋滞の規模を示す指標〔最大渋滞長〕×〔渋滞時間〕/2

開通時の新聞報道より

京都新聞(2/23)

『関西と中部結ぶ新たな大動脈に』

読売新聞(2/24)

『地域活性化に期待の声』

毎日新聞(2/24)

『甲賀中心に“新名神効果”
企業立地など年々進展』

産経新聞(2/24)

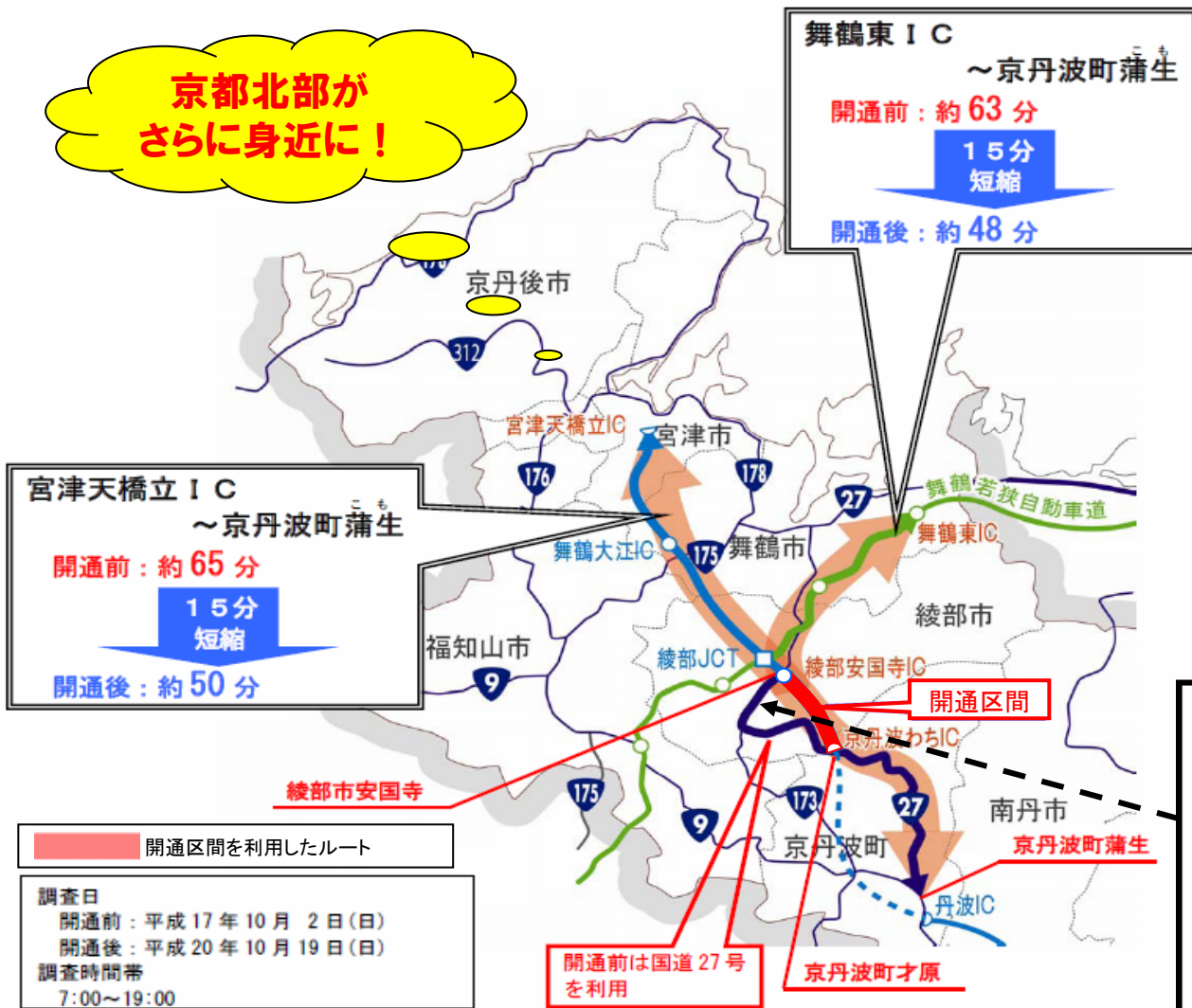
『産業・観光振興に期待』



京都縦貫自動車道(綾部安国寺IC～京丹波わちIC間7.7km) 平成20年9月13日開通!!

- 京都縦貫自動車道 開通区間(綾部安国寺IC～京丹波わちIC)の平均交通量は約2,300台/日
- 同区間の開通により、宮津天橋立IC～京丹波町蒲生の所要時間は約15分短縮(65→50分)
- 並行する国道27号の交通量は約1割減少(11.0→9.9千台/12H)

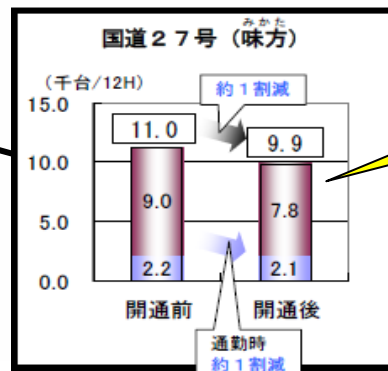
京都北部が
さらに身近に!



京都縦貫自動車道の交通量変化

区間	開通前	開通後	変化率
宮津天橋立IC	3,400	3,700	9%増加
舞鶴大江IC	3,300	3,600	9%増加
綾部JCT	1,200	2,300	92%増加
綾部安国寺IC		2,300	
宮津天橋立IC		2,300	

宮津天橋立IC～綾部安国寺IC間の利用台数が増加!



並行する国道27号では交通量が減少!

調査日
 開通前: 平成17年10月4日(火)
 開通後: 平成20年10月21日(火)
 調査時間帯: 7:00~19:00
 通勤時間帯: 7:00~8:00及び17:00~18:00

国際物流基幹ネットワークの整備状況(国際コンテナ車通行支障区間)

国道250号 網干大橋(耐荷重不足)

H19年度解消済み

事業: 国道250号網干大橋
事業期間: H16~H19
供用: H19年7月31日
ボトルネック解消: H19年12月

補強工事完了後の網干大橋



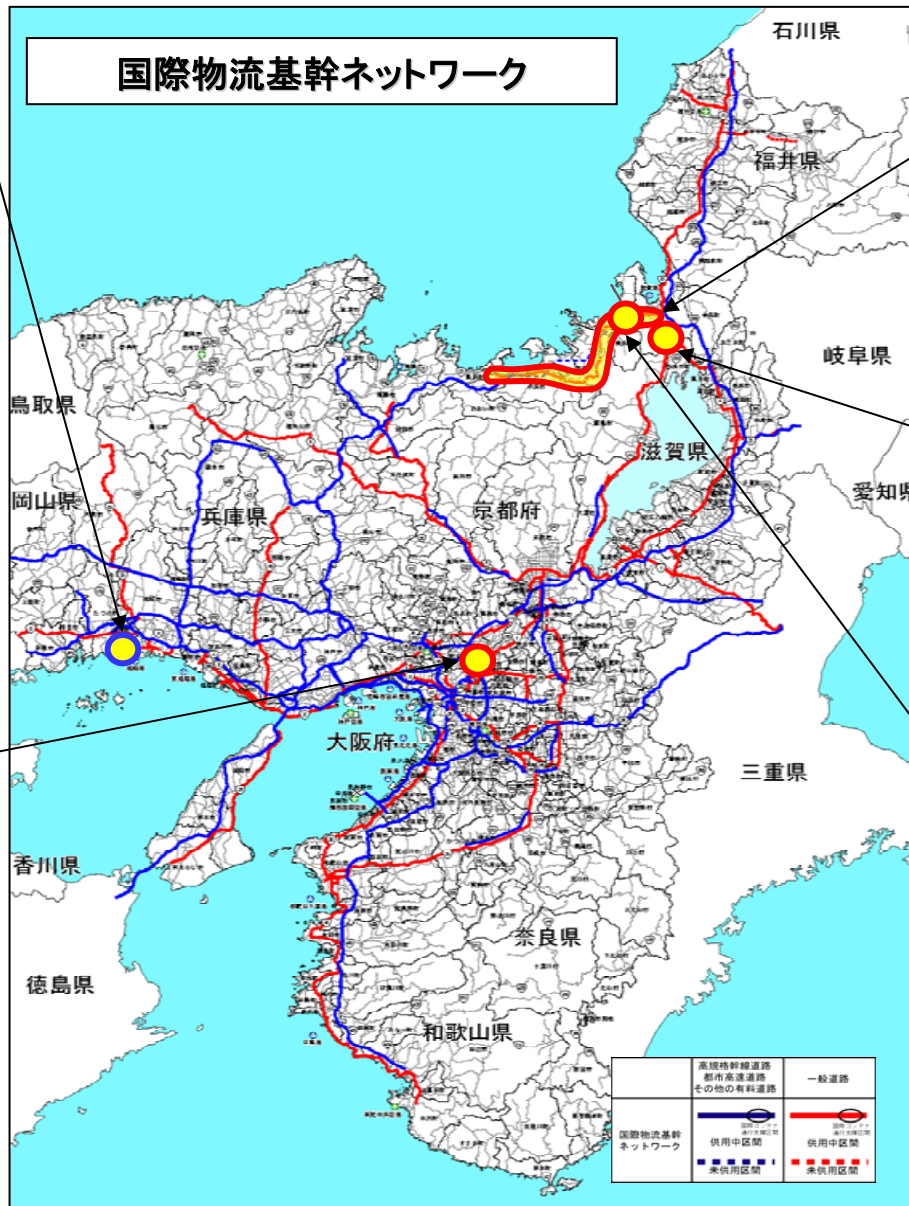
府道大阪中央環状線 鳥飼大橋(耐荷重不足)

事業: 府道大阪中央環状線鳥飼大橋
事業期間: H13~
供用予定: H21年度末
ボトルネック解消: H21年度末予定
※スーパー中枢港湾に係わるボトルネック箇所

鳥飼大橋



国際物流基幹ネットワーク



国道27号 後瀬山、勢浜、加斗トンネル(空間高不足)

事業: 近畿自動車道敦賀線
事業開始: H8~

国道161号 疋田トンネル(幅員狭小)

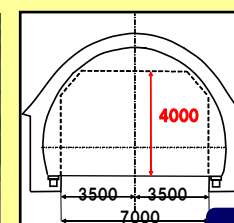
事業: 国道161号愛発除雪拡幅
事業開始: H15~

国道27号 樺トンネル(空間高不足)

H20年度解消済み

事業: 国道27号美浜東バイパス
事業開始: H3~
供用: H21年3月29日
ボトルネック解消: H21年3月

樺トンネル北側



都市内物流の効率化 (東大阪FQP協議会によるアクションプランの作成と現実に向けた取り組み)

大阪府: 物流集積地における貨物車交通に関する課題解消(東大阪FQP協議会)

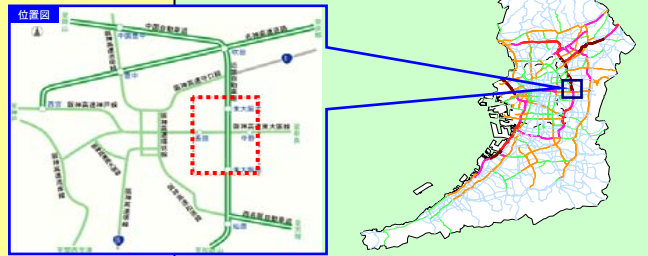
■取り組みの内容

施策の背景・目的

東大阪流通業務地区周辺地域では、貨物車の荷待ちなど路上駐車が日常化し、交通安全や地域環境への悪影響を与えている。このため、行政や警察、荷主、運送事業者など幅広く地域の関係者が連携し、物流集積地区における貨物車交通に関連する課題の解消に向けて取り組むため「東大阪FQP協議会」を平成18年11月に設置。

施策の内容

◆東大阪流通業務地区の位置図

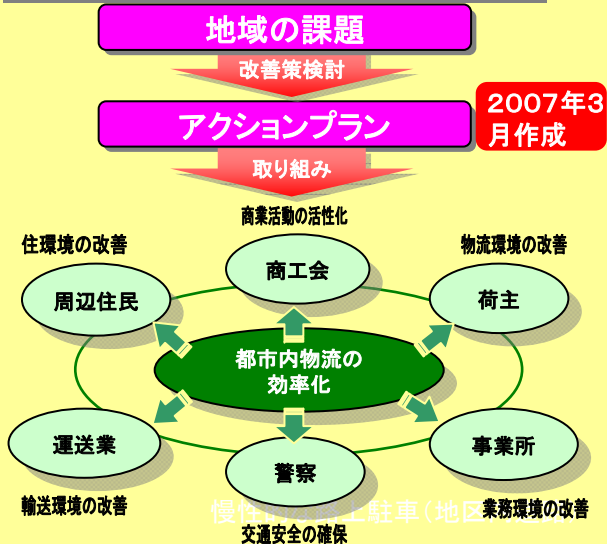


課題

■物流貨物車等の路上駐車が日常的に慢性化し深刻な状況であるなど、地域に課題が存在



パートナーシップによる取り組み



社会実験(車線減少)の実施

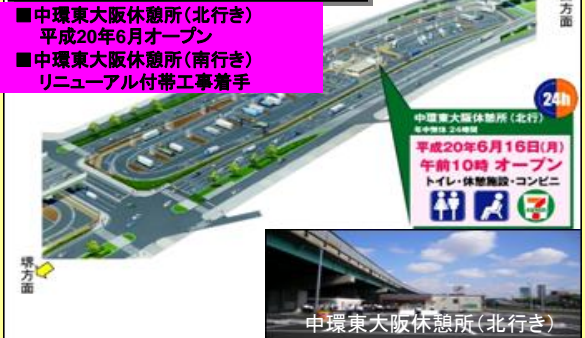


アクションプランの概要

関係者が諸課題の解決を目指し自主的に取り組むことができる施策

- | | | |
|----------------|---|--------------------------------|
| 1. トラックの路上駐車解消 | → | ・東大阪物流パークの整備
・駐車休憩スペースの情報発信 |
| 2. マイカーの路上駐車削減 | → | ・指導、啓発活動
・規制強化 |
| 3. 走行ルートマネジメント | → | ・生活道路への流入抑制
・地区へのアクセスルートマップ |
| 4. 地区の環境改善 | → | ・緑化、美化活動
・アイドリングストップ |

物流パークの整備



取り組み状況

○H20年度の取り組み
社会実験(短期間)実施
・車線減少の措置
・交通実態調査
・アンケート・ヒアリング
・物PA等への誘導施策

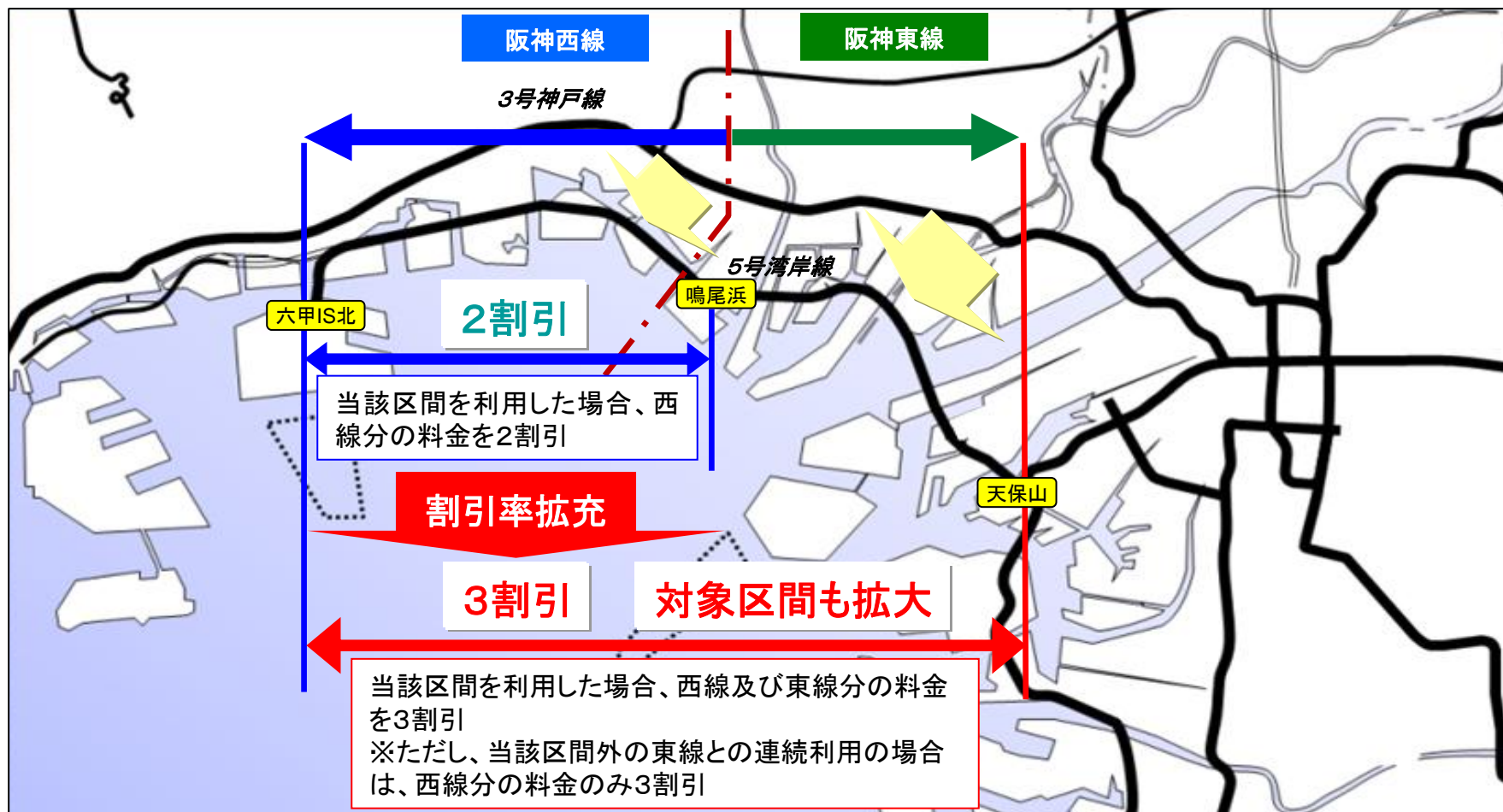
○H21～取り組み予定
・マナーアップイベントの実施
・社会実験後の対策を検討

阪神高速の環境ロードプライシングの拡充(H21.4.1～)

3号神戸線及び国道43号の沿道地域の環境改善を図るための環境ロードプライシング(大型車対象)について、割引率を拡充し、更に対象区間を拡大した。

割引率: 2割引 → 3割引

対象区間: 六甲IS北～鳴尾浜 → 六甲IS北～天保山



※国費で行う湾岸線全体の迂回誘導割引(湾岸線連続利用割引、平日時間帯割引、土曜・休日割引)等を併用することで、約5割引になる。

関空連絡橋の通行料金引き下げ

NEXCO西日本は、関西国際空港連絡橋の引継ぎと同時に料金を値下げし、さらに、ETC車を対象に期間限定で「移管特別割引」(通勤割引・深夜割引)を実施。

- ・料 金 ⇒ 普通車の場合、従前1,500円 → 新料金800円
 ※移管特別割引(通勤割引400円、深夜割引550円)
- ・割引期間 ⇒ 移管～H21. 8末 → 移管～H22. 3末

関西国際空港連絡橋を ご利用の皆様へ

平成21年9月1日以降もETC移管特別割引(深夜割引・通勤割引)を継続いたします。

関西国際空港連絡橋は平成21年4月29日からNEXCO西日本の管理となり通行料金が値下げされました。さらに平成21年8月末までの予定でETC車を対象に「移管特別割引」(深夜割引・通勤割引)を実施していましたが、平成22年3月末まで継続いたします。

ETC無線走行で、「通勤割引」や「深夜割引」が適用になり、さらにお得です。



車種区分	従来料金 (～H21. 4. 29)	関西国際空港連絡橋 新料金 (平成22年3月末まで期間限定)		
		通常料金 (H21. 4. 29～)	通勤割引 (最大5割引)	深夜割引 (最大3割引)
軽自動車等	1,200円 (休日 1,000円)	600円	300円	400円
普通車	1,500円 (休日 1,000円)	800円	400円	550円
中型車	1,800円	1,000円	500円	700円
大型車	2,700円	1,300円	650円	900円
特大車	4,700円	2,200円	1,100円	1,550円

- ◆通勤割引は料金所を午前6時～午前9時、または午後5時～午後8時までの間にETC無線通信により通行した場合に適用されます。なお適用は朝夕それぞれ1回限りです。
- ◆深夜割引は料金所を午前0時～午前4時までの間にETC無線通信により通行した場合に適用されます。

■ 関空連絡橋の割引時間帯早見表 (全車種共通)

割引率	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	0	1	2	3	4	5	
50%																									
30%			通勤割引										通勤割引										深夜割引		

■ ご利用例

吹田IC→(近畿道・阪和道)→泉佐野J→(関空道・関空連絡橋)→関西国際空港ICをETCでご走行の場合(普通車)

料金所	吹田 (近畿道)	岸和田本線 (阪和道均一)	泉佐野本線 (岸和田和泉・りんくう)	関西国際空港 (関西国際空港連絡橋)	合計
通常料金	500円	500円	750円	800円	2,550円
1 平日 (祝日を除く)	通過時間 7:00 割引料金 500円	通過時間 7:40 割引料金 500円	通過時間 8:00 400円 (通勤割引)	通過時間 8:10 400円 (通勤割引)	1,800円 ETCご利用で 750円 おトク!
2 土曜日	通過時間 16:30 割引料金 350円 (休日特別割引)	通過時間 17:10 割引料金 350円 (休日特別割引)	通過時間 17:30 400円 (休日特別割引)	通過時間 17:40 400円 (通勤割引)	1,500円 ETCご利用で 1,050円 おトク!
3 日曜日	通過時間 10:00 割引料金 350円 (休日特別割引)	通過時間 10:40 割引料金 350円 (休日特別割引)	通過時間 11:00 400円 (休日特別割引)	通過時間 11:10 800円 ※休日特別割引の適用はありません	1,900円 ETCご利用で 650円 おトク!

■ 関空連絡橋へのアクセス



高速道路の有効活用・機能強化について(1)

「高速道路の有効活用・機能強化に関する計画」に基づき、以下の取り組みを実施中。

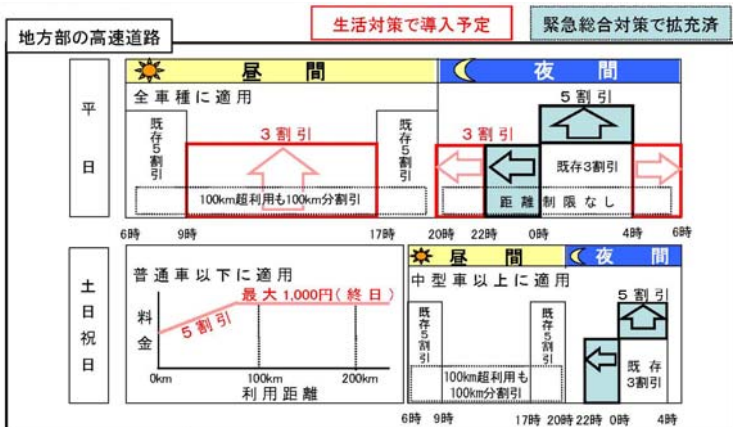
①「生活対策」として当面平成22年度までの取り組み

- ・地方部高速道路で、平日の全時間帯に3割引、土日祝日、乗用車は終日5割引で上限料金1,000円
- ・都市高速道路で、土休日、全時間帯500円(阪神高速東線)等

②高速道路の有効活用・機能強化を図るための約10年間の取り組み

- ・「安心実現のための緊急総合対策」として講じた措置の効果的な運用(実施中)
- ・大都市圏の料金施策(環状道路への迂回誘導等)、一般有料道路、特別料金区間等において利用転換を図る引き下げ等
- ・スマートインターチェンジの増設

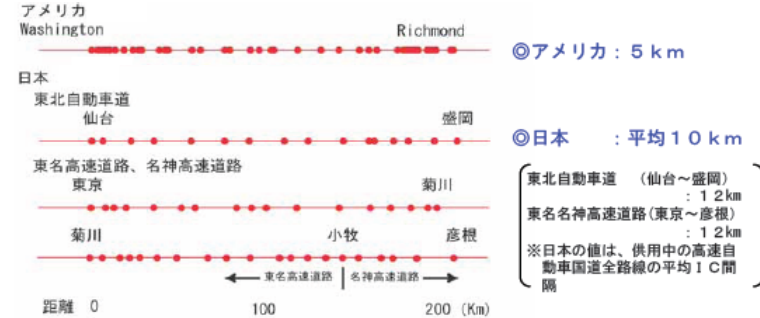
【生活対策期間中における高速道路料金引下げ概要】



【京阪神都市圏の料金施策について】



【スマートインターチェンジの増設】
・将来的に高速道路の平均インターチェンジ間隔を欧米並の約5kmに改善することを念頭にして、当面、概ね200箇所以上の整備を目指す。
(対象道路: 高速道路等、本州四国連絡道路)

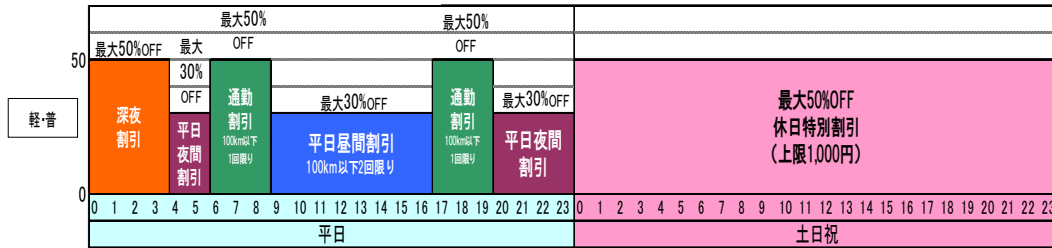


「高速道路の有効活用・機能強化について」
(平成21年1月16日国土交通省道路局記者発表資料より)

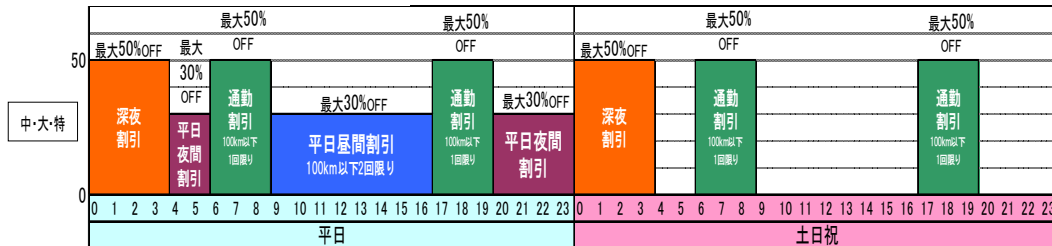
高速道路の有効活用・機能強化について(2)

【生活対策期間中における高速道路料金引下げ内容】

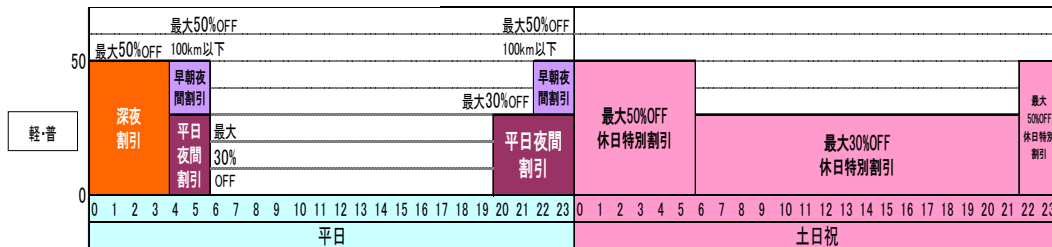
■ 地方部(普通車以下)



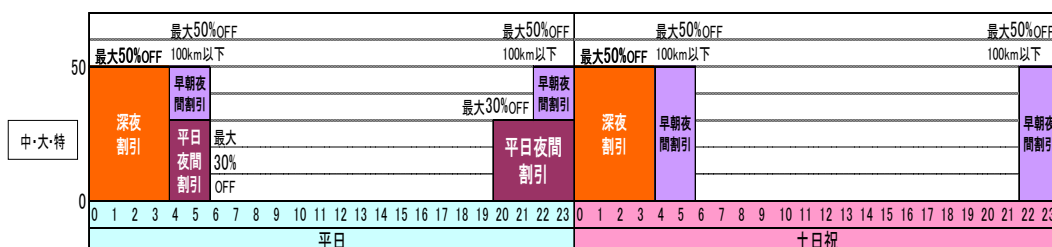
■ 地方部(中型車以上)



■ 大都市近郊(普通車以下)

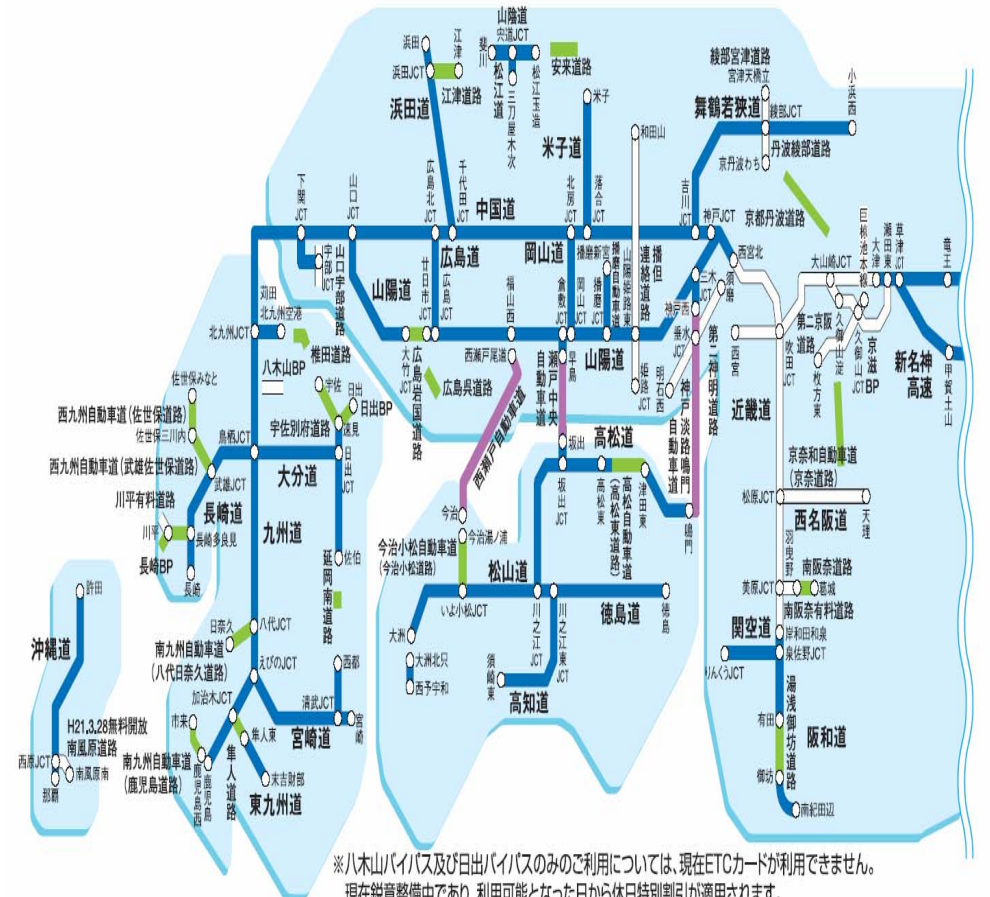


■ 大都市近郊(中型車以上)



大阪・東京近郊以外の適用区間(最大5割引または上限1,000円)

- 休日特別割引(最大5割引または上限1,000円)が適用される高速国道
 - 休日特別割引(最大5割引または上限1,000円)が適用される一般有料道路
 - 休日終日割引が適用される本州四国連絡高速道路(株)が管理する有料道路
 - 休日特別割引(最大5割引または上限1,000円)が適用されない大都市近郊(大阪近郊)区間・一般有料道路・他会社等が管理する主な有料道路
- ※大都市近郊(大阪近郊)区間は最大3割引または最大5割引の割引が適用されます。



※八木山バイパス及び日出バイパスのみご利用については、現在ETCカードが利用できません。

現在鋭意整備中であり、利用可能となった日から休日特別割引が適用されます。

※本州四国連絡高速道路(株)の休日終日割引は右記のホームページをご覧ください。 <http://www.jp-honshi.co>

高速道路の有効活用・機能強化について(3)

「高速道路の有効活用・機能強化に関する計画」に基づき、
H21.6 新規スマートインターチェンジ連結許可
(滋賀県2箇所、兵庫県1箇所、奈良県1箇所)

